

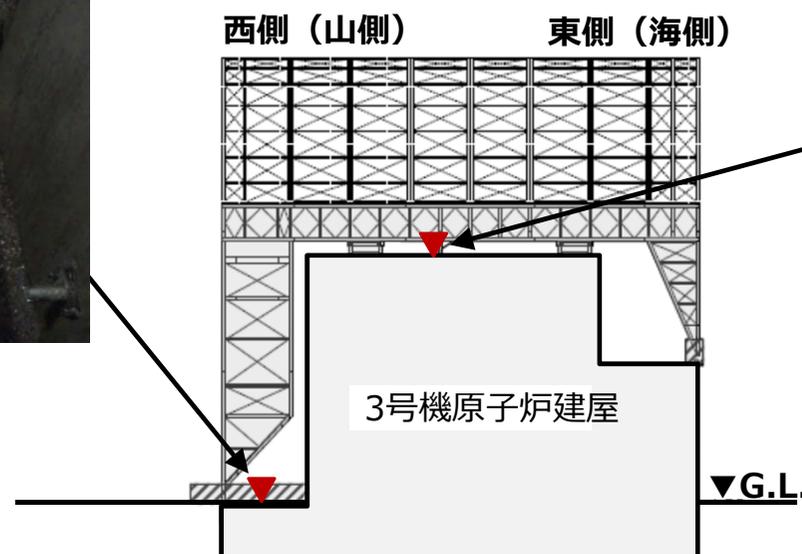
# 福島第一原子力発電所 3号機原子炉建屋に設置している地震計について（予備品交換と多重化の予定）

< 参 考 資 料 >  
2 0 2 1 年 7 月 2 7 日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

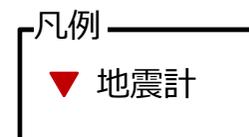
- 3号機原子炉建屋においては、1階及び5階に地震計を各1台設置し、建屋全体の経年変化の傾向把握等を目的とした試験運用を実施しています。
- 本日（7月27日）午前5時19分頃、福島県沖を震源とする地震※が発生した際、1階の地震計からは遠隔にて観測データを受信できていましたが、5階の地震計からは観測データを受信できていないことを確認しました。
  - ※震度3（大熊町、双葉町）、6号機地震計観測データ 水平：2.3ガル、垂直：2.5ガル
- 5階の地震計については、7月28日に予備品と交換し、その後、回収した地震計について通信不良の原因調査と、地震計内蔵メモリの観測データの記録状態を確認する予定です。
- なお、3号機地震計については、多重化（1階・5階とも、既地震計に隣接する形で各1台を追加）を行うことを計画しており、9月中旬までに完了する予定です。



① 1階レベル  
(北西側構台下)



② 5階レベル  
(南西側カバー下)



地震計設置位置（断面図）